

## おぢゃれフェスタ

まちの笑顔創造委員会

青年会議所は単年度制ではありますが事業、継続性・一貫性を持ったまちづくりの必要性を強く感じ、今後の我々の住むこのまちの発展、将来の理想像をしっかりと持っていかなければならないという想いで、2010年度に長期ビジョンまちづくり運動指針としてスタートし、今年で3年目を迎えました。

今よりもっとこのまちを愛してもらう為には、誇りを持ってもらう為には何を行えばいいのでしょうか。第三者に「もの」を進めるとき、自分が本当にその「もの」の良さを理解してなければ説得力に欠けてしまいます。小千谷に住む私たちが心から小千谷を愛してなければ多くの方に小千谷の素晴らしさを伝えることはできません。そんな想いから、9月23日に【おぢゃれフェスタ〜まちの笑顔プロジェクト〜】を開催いたしました。

小千谷の魅力を一堂に会し、多くの産業に触れ、興味を持ってもらい、それをきっかけに小千谷の魅力に気づいてもらえるように設置しました。当日は生憎の雨になってしまいましたが、多くの方から来場していただくことが出来ました。【染物体験】【そばの手振り体験】【ちまき巻き体験】【機織り体験】【花火模擬星詰め体験】【餅つき体験】【万灯操縦体験】【味噌作り体験】などの様々な体験を通すことで、今まで当たり前だと思っていた身近な産業の素晴らしさに気づいていただけた1日になったのではないかと実感しています。ご来場頂きました皆様ありがとうございました。



来年も開催予定！



## 小千谷中学校でリーダー研修会

4月7日(土)、小千谷中学校様に開催されたリーダー研修会にて、(社)小千谷青年会議所の郷副理事長を講師としてお招きいただき、『リーダーのあるべき姿とは』というテーマで講演させていただきました。

生徒会長をはじめ、部長、委員長といった今年リーダーとして活躍される生徒の皆さんを前に、自身の経験談も交えながらリーダー像について講演させていただきました。「大人が変われば子どもも変わる」という考えのもと活動している当青年会議所としては、生徒の皆さんの前に立って講演させていただく機会が、私たち大人にとっても良い刺激となりました。貴重な機会を設けていただき、誠にありがとうございました。



2013年  
(社)小千谷青年会議所  
第5代代理理事長予定者  
糸井一紀

2013年度、小千谷青年会議所理事長の糸井一紀と申します。明るい豊かな社会を築き上げるため、青年としての英知と勇気と情熱をもって、青年活動に取り組んでまいります。今後とも宜しくお願ひ申し上げます。

## 小千谷市小中学校 PTA 連合会 研究大会

「己の美教育プログラム〜こころの芽〜」

8月5日(日)、小千谷市小中学校 PTA 連合会様主催の研究大会にて、「己の美教育プログラム〜こころの芽〜」を開催させていただきました。これは「自分さえ良ければいい」「迷惑をかけなければ何をしてもいい」という私欲に傾倒しがちな昨今の価値観に対し、「自律心」「正義感」「思いやり」という徳の価値観の重要性を再確認する内容となっております。参加された PTA の皆様にはディスカッションを通し、ひとつの物事にも様々な行動原理(想い)があることを再確認していただき、他者の目を前提とせず、しっかりとした道徳観を身にまとい、理想とする自分の姿をイメージし、自分自身を省みながら、心の目による恥の概念を持って判断、行動していくことが重要であると締めくくりました。ここにはしっかりとした徳の価値観を持った私たち大人を見て、子どもたちもまた道徳観を育んでいけるという想いが込められております。



## あいさつ運動 小千谷中学校 全校朝会での講話

子どもたちにコミュニケーションの基本となる「あいさつ」の大切さを伝えることを軸として活動している中で、「地域と共に歩む」ことをひとつのテーマとしている、小千谷中学校様からのお声掛けにより、全校朝会にて「あいさつ」の大切さについて担当委員長が講話をさせていただきました。また、登校時に、地域の大人としてあいさつの率先垂範の大切さを伝える為に、生徒に率先した声かけ・あいさつをする「あいさつ率先運動」を行いました。



## 会員募集

小千谷青年会議所では随時、新入会員を募集しております。

小千谷 JC

検索

40代以降の人生は、20代、30代に何をしたかで決まると言われています。

### 人脈が広がります。

地元、全国を問わず JC でなければ出会えない人々と出会いのチャンスがあります。また活動の中で生涯の仲間ができ、深い絆を築くことができます。

### 自己成長できます。

JC ならではの様々なセミナーや自己啓発トレーニングを体験することができます。また各種事業を企画から運営/検証まで行う中で、様々なことを学び、それを会社や地域にフィードバックできます。



お問い合わせ：事務局 吉澤 81-1300 info@ojiyajc.org